

2019. 2. 1

「立春」春が待ち遠しい時季です。昨年末から雨らしい雨が降らないこともあって、からからであった田んぼが恵みの雪でほんの少しだけ潤いました。とはいえ、これから産卵に下りてくるアカガエルたちの産卵場所探しは狭き門・・・さらなる恵みの雨、待ち望む日々です。

### アカガエルの卵塊探し！



### 小さな春探し！



### ヨシ原は生きものたちのえさ場、隠れ場、産卵場所！



#### <季節メモ>

#### モズ (スズメ目モズ科)

比較的目立つ木にとまって、しばらくすると違った木へ飛んでいく。長い尾を回しながら地上の餌を探し、見つけるとさっと下りて捕まえる。鋭いくちばしの鳥の名前は「モズ」。食べるものは、バッタなどの昆虫が多いが、カエル、カナヘビなど両生類、爬虫類、哺乳類、鳥類も襲う。生け捕りしたものを刺のある木の枝先にさす「はやにえ」はモズの特性。小動物のほとんどを食べるモズがいるということは、いろんな生き物がいるということ。自然豊かな里山のバロメータといえますね。

写真・編集：晝間